

知っ&#33!

# 加齢に向き合う最新知見

## ～アイフレイルを多面的に考えよう～

2024年11月15日(金) 7:30-8:30

第3会場 (国立京都国際会館 アネックスホール2)

座長 辻川 明孝 先生 (京都大学)

「アイフレイル」とは、加齢に伴って眼の脆弱性が増加すること、様々な外的・内的要因が加わることによって視機能が低下した状態、また、そのリスクが高い状態をいいます。健康と疾病の中間に位置づけられるこの「フレイル」の時期での早期発見がQOVの維持に重要です。今回は、アイフレイルを考えていくうえで大切な「高齢者と視機能」という観点から、北澤先生には視機能と全身のフレイルとの関連について、根岸先生にはアイフレイルの代表とも言える老視についてお話しいただきます。明日からの診療にお役立ていただければ幸いです。



演者1

北澤 耕司 先生  
(京都府立医科大学)

京丹後コホートから見てきた、  
視機能低下とフレイルに関する  
最新知見



演者2

根岸 一乃 先生  
(慶應義塾大学)

老視の最新知見



